

<タイプ1>  
 ・課題が楽しく感じられた。  
 ・実際に作業をして自分のことをもっと良く知りたいと思った。

<タイプ2>  
 ・後藤新平さんを選んだ。簡易的に人生鳥瞰図を書いてみた。これを少しずつ詳しく書き直していこうと思った。  
 ・Dragon Ash の、kj氏  
 ・ニーチェ。Applicat Spectraのナカノシンイチさん。同時進行でやりどちらかを提出しようかと思う。  
 ・クラウド・フォン・シュタウフェンベルク伯爵。ワルクューレ作戦でヒトラーを暗殺し、クーデターをおこそうとした英雄。国を破滅から救うために危険をかえりみず行動にうつした勇敢な姿に心打たれた。  
 ・自分の事を良く考える良い機会になった。  
 ・中村俊輔  
 ・パワーポイントの使い方の幅が広がった。課題が進んだ。  
 ・まだモデルを捜している。自分に合った人を見つけて、そういう人物になれたらいいなと思った。  
 ・鳥瞰図の書き方が分かった。福沢諭吉。

<タイプ3>  
 ・黒澤明さんの人生鳥瞰図が気になる。  
 ・誰を書こうかとすごく悩んでいる。  
 ・自分像シートを記入すると、自分はバラバラな事をしていても本質は1本でつながっていると気が付いた。  
 ・小笠原についてまとめていくことは難しそう。自分の影響を受けたことをしっかりまとめたいと思った。  
 ・人生鳥瞰図を書くことでより具体的に深く細かく決める事ができた。さらにエニアグラムで性格だけではなく、適職まで分かる事に驚いた。最終レポートは人生鳥瞰図をさらに詳しく書く。ロールモデルとエニアグラムは関連づけられるのですか？  
 ・エニアグラムは活用法が多く、とても万能だと思った。

<タイプ4>  
 ・白井義男、ファイティング原田、マイク・タイソン、この内の誰かを書きたい。  
 ・司馬遼太郎さん  
 ・歴史の芸術家？

<タイプ5>  
 ・リストを作り、どの人にしようか考え中です。  
 ・冬休みに時間をかけて進め良いレポートにしようと思う。  
 ・福沢諭吉の自分の力を発揮できるところに運命は開ける。という名言が印象に残っている。  
 ・人生テーマの発掘をやってみて、自分の大切に考えている所の価値観が見えてくると思った。明確なキャリアビジョンを考えて行かないといけない。  
 ・高杉晋作にする。「面白きことも無き世を面白く」という言葉のような人物像に憧れていたため。ライフデザイン側も偉人の鳥瞰図でよいのでしょうか？それとも自分自身でしょうか？分からなくなってしまったので教えて下さい。  
 ・坂本龍馬をモデルにしようと考えている。  
 ・人生鳥瞰図の書き方が分かった。  
 ・パソコンが使いやすくなった。  
 ・難しく奥が深い。パワーポイントに慣れるためにもよい機会です。  
 ・松井秀喜にする。エニアグラムタイプ5は、コンピュータプログラマーや作家などの仕事に向いているそうです。今までそういった仕事を考えていなかったもので、これから視野を広げて自分のやりたいことを見つけてみたい。  
 ・自分自身を大きく研究することが出来た。適職診断は、個人の力が左右する仕事に向いているとは思ってなかったのびっくりした。

<タイプ6>  
 ・自分を改めて知り、就活などで話せる内容が増えた。  
 ・二人考えているが、次の授業までに一人に絞りたいと思う。  
 ・人物を深く知れば知る程目指していきたい。  
 ・サッカー選手  
 ・野口英世や偉人たちの生い立ちを見て、自分が恵まれた時代に生まれたことを痛感した。自分の興味ある人物や偉人のモデルを目標にして、努力をすることは、その人に近づく一番の近道。  
 ・図の作成に苦戦していたので、今回のプリントはありがたかった。  
 ・来週までにモデルを決める。  
 ・与謝野晶子などの作家か、芸術家にしようと思っている。黒澤明の人生鳥瞰図がほしい。また課題の参考になる資料がほしいです。

<タイプ7>  
 ・宮崎駿や司馬遼太郎がよいと考えている。筑波大学大学院の方が来て、図解の大切さを知った。私も強味になるように取り組んでいきたい。  
 ・パワーポイントの有効的な活用方法を知ることができた。先生のように上手く図解を作れるようになりたいと思った。福沢諭吉をモデルに考えている。  
 ・東郷平八郎を調べる。  
 ・ロールモデルについてももう少し先生からのアドバイスがほしい。  
 ・自分のタイプを知った上で鳥瞰図を使うとより効果的になると思った。  
 ・松井秀喜さんをモデルにしたいと思っている。  
 ・人生のモデルは、flumpoolの山村隆太さん。音楽関係の仕事がしたくて、大学院での勉強にも興味あります。  
 ・MotoGPライダーのバレンティーノ・ロッシについて書こうと思う。  
 ・サルバドール・ダリさんに決めた。絵との向き合い方を見習いたい。

<タイプ8>  
 ・野口英世を予定。  
 ・レポートの内容を授業中に進められることに感謝したい。  
 ・自分のこれからしたい目標や仕事を見つめ直す良い機会になった。自分の強みと弱み、自分の事を深く知りたいと思った。  
 ・ビートたけし。軍団を持っていて、責任感があり、映画監督などもやり、私にとって一番合うと思い選びました。  
 ・自分を把握して自分を正確に知っていききたい。  
 ・自分とイチローの価値観の違いを見つけてみたい。  
 ・相手に分かり易い図を作れるよう練習したい。  
 ・図解の大切さを知った。人生の価値や自分像が少し分かった。日本の偉人にしたい。  
 ・誰かに目標としてもらえるような人間になることも重要だと思う。

<タイプ9>  
 ・早めにロールモデルを決めたい。

## ＜タイプ？＞

- ・福沢諭吉にしようと思う。今から急いで資料を集めます。
- ・どんな人生も企画は成功の要因の5%、残りの95%は実行にかかっている。詩書や、古代、現代の詩を読むのが好き。その詩から学んだことは私にとって精神の豊かさです。
- ・次回までには決めたい。
- ・尊敬できる人を見つけ、深堀します。
- ・ウォルト・ディズニーについて調べていこうと思う。レベルの高い図を作れるように多くのことを調べ図を作成していこうと思う。
- ・過去に作った先輩方の図のクオリティーが高くて頑張らなくてはと思った。
- ・ウォルト・ディズニーをテーマにして作成したい。
- ・スティーブ・ジョブズに決めた。調べているうちにたくさん魅力的なところを見つけたからです。
- ・手塚治虫または「芸術は爆発だ」の名言の印象の強い岡本太郎に興味を持っている。
- ・クオリティの高い図解を作っていきたい。先輩方の図解は良く考えていると思った。
- ・「リンカーン」の映画に強く心を動かされ、リンカーン元アメリカ大統領について述べようと考えている。
- ・人世鳥瞰図の例を見て、その人物について知らない場合でも、図解で表現すると、どんな人柄なのか分かりやすかった。

- ・宮崎駿について人生鳥瞰図を書いてみようと考えている。彼の作品は、メッセージ性が強く、なぜ、そのようなメッセージを伝えようと思ったのか、知りたい。
- ・タイプによって、ここまで性格に向いている職業を割り出すことが出来るのは凄いと感じた。
- ・就職について悩んでいるが、大学院という選択肢もあるんだなと思った。
- ・テーマが決まったので早く図にしたい。
- ・人生鳥瞰図は、自分や偉人の人生を改めて振り返り、理解を深められるとても良いものだと思った。
- ・スティーブ・ジョブズについて調べようと考えている。
- ・高倉健さんにしようと思う。
- ・自分の見本となる偉人はたくさんいるので、迷っている。
- ・パワーポイントの使い方の幅が広がった。
- ・今日の授業で課題が進んだ。来週の授業中までには終わらせたい。
- ・人生鳥瞰図の一部を作成。
- ・ロールモデルを誰にするかまだ悩んでいる。来年自分は営業マンとして働くので、それに関連した人物にしてみたいと思っている。
- ・人物像把握シートをやってみて、思ったこと。特徴のない普通になりそうだ。何かしなければ。